~申請書及び各届出の様式~

記入例

指定給水装置工事事業者指定申請書

蓮田市水道事業 蓮田市長 宛て

令和○○年○○月○○日

申請者 氏名又は名称 はすだ水道株式会社

住 所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号

代表者氏名 **代表取締役 水道 太郎** (個人の場合は「水道太郎」のみ)

水道法第 16 条の 2 第 1 項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第 25 条の 2 第 1 項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員	(業務を執行	する社員、取締役	又はこれらに準ずる者)の氏名
フ リ 氏	ガオオ名		フ リ ガ ナ 名
	える 本 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	□ 取 く: ※: り:	登記事項証明書に記載されている代表取締役、 締役、監査役等の全員の役職と氏名を記入して ださい。 合名・合資会社では、業務執行社員の氏名とな ます。 個人の場合は、記入不要です。
1. さく泉及び配管工事 2. 給排水衛生設備工事 3. 上記に付帯する一切の で・。 機械器具の名称、性能及び数 別表のと		新生設備工事	※法人の場合は、定款もしくは登記 事項証明書の「目的」に記載されて いる事業内容をすべて記入してくだ さい。 ※個人の場合は、「水道工事業」「管工事 業」「給排水設備工事業」等給水装置にか かわる事業を記入してください。

※主たる業務を行う事業所の名称(本店又は 登記されている支店・営業所)を記入してく <u>ださい。</u>

〒000-1234

はすだ水道株式会社

〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号

TEL 🆪

FAX

上記事業所で選任されることとなる給水装置工事 給水装置工事主任技術者の氏名

給水装置工事主任技術者免状の交付番号

※事業所の郵便番号・住所・電話番号・FAX番号を記入してください。

スイドウ タロウ **水 道 太郎**

※免状のとおり記入してください。

第〇〇〇〇〇号

※算用数字で記入してください。

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所 の名称

上記事業所の所在地

上記事業所で選任されることとなる給水装置工事 主任技術者の氏名

給水装置工事主任技術者免状の交付番号

機械器具調書

器具の種類(4種類)ごとに記入してください。

令和○○年○○月○○日 現在

	_	14	M O O T C		7 児任
種別	名称	型式、性能	数量	備	考
管の切断用の 機械器具	金切りのこ		1台		
	パイプカッター	手動式 	1丁		
	その他の管の切断用の機械器具		1式		
管の加工用の 機械器具	やすり		1丁		
	パイプねじ切り	電動式	1 台		
	器		1式		
	その他の管の加工用の機械器具		13		
接合用の機械器具	トーチランプ	手動式	1台	7	
女口/门♥グ 及1 水電六					
	パイプレンチ	手動式	1丁		
	その他の接合用 の機械器具		1式		
水圧テストポンプ	水圧テストポンプ	エンジン式	1台		
※調書に記入した	」 ≿機械器具の写真を添 ↑	l 付してください。 「	1		

(注) 種別の欄には、「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水 圧テストポンプ」の別を記入すること。

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、水道 法第25条の3第1項第3号イからへまでのいずれにも 該当しない者であることを誓約します。



申請者

氏名又は名称 はすだ水道株式会社

住 所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号

代表者氏名 代表取締役 水道 太郎

蓮田市水道事業 蓮田市長 宛て

給水装置工事主任技術者選任·解任届出書

蓮田市水道事業 蓮田市長 宛て

令和○○年○○月○○日

※不要な文字を二重線で消してください。

はすだ水道株式会社 届出者 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号 代表取締役 水道 太郎

球位 水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の の原

選任 の届出をします。 解任

給水区域で給水装置工事の事業を行う事 業所の名称	はすだ水道林	朱式会社
上記事業所で選任・ 解任 する給水装置工事 主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交	選任・ <mark>解任</mark> の年月日
主任技術者の氏名	付番号	***************************************
<u>※不要</u> /	な文字を二重線で消してくださ	l√°
········		·····:
水道 太郎	第〇〇〇〇〇号	〇〇年〇〇月〇〇日
※免状のとおり記入してください。	※算用数字で記入	<u>してください。</u>

指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書

蓮田市水道事業 蓮田市長 宛て

令和○○年○○月○○日

はすだ水道株式会社 届出者 OO市OO町O丁目OO番OO号 代表取締役 水道 花子

水道法第25条の7の規定に基づき、次のとおり変更の届出をします。

フリガナ氏名又は名称	カブシキガイシャ ハスダスイドウ 株式会社 はすだ水道					
住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号					
フ リ ガ ナ 代 表 者 の 氏 名	スイドウ ハナコ 代表取締役 水道 花子					
変更に係る事項	変更前	変更後	変更年月日			
※変更する箇所のみ記入し	※変更する箇所のみ記入してください。数字は算用数字で記入してください。					
氏名又は名称	はすだ水道株式会社	株式会社(はすだ水道)	〇〇年〇月〇〇日			
住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇〇 番〇〇号	△△市△△町△丁目△△ 番△△号	〇〇年〇月〇〇日			
事業所の名称	はすだ水道株式会社	株式会社 はすだ水道 関東支社	〇〇年〇月〇〇日			
事業所の住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇〇 番〇〇号	△△市△△町△丁目△△ 番△△号	〇〇年〇月〇〇日			
代表者氏名	代表取締役 水道 太郎	代表取締役 水道 花子	〇〇年〇月〇〇日			
役員の氏名	監査役 水道 一郎	監査役 水道 次郎	〇〇年〇月〇〇日			

廃止 指定給水装置工事事業者 体 止 届出書 再 開

蓮田市水道事業 蓮田市長 宛て

※不要な文字を二重線で消してください。

令和○○年○○月○○日

はすだ水道株式会社 届出者 OO市OO町O丁目OO番OO号 代表取締役 水道 太郎

庭 止

水道法第25条の7の規定に基づき、給水装置工事の事業の 休止 の届出をします。

再開

フリガナ氏名又は名称	ハスダスイドウカブシキガイシャ はすだ水道株式会社
住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号
フ リ ガ ナ 代 表 者 の 氏 名	スイト・ウ タロウ 代表取締役 水道 太郎
(廃止・ 体止 ・ 再開) の年月日 ・・・・ ・	************************************
企・・・・・・ (廃止・ 体止 ・再開) の理由	<u>※廃止・休止・再開の理由を記入してください。</u>

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

蓮田市指定給水装置工事事業者確認事項調査票

氏名又は名称 はすだ水道株式会社

〒000-1234 郵便番号、住所

^{野快奋兮、任灯} OO市OO町O丁目OO番O号

代表者氏名 代表取締役 水道太郎

電話番号 000-123-XXXX

1 日本水道協会埼玉県支部が主催する広域研修会・指定給水装置工事事業者研修会 の受講実績(過去5年以内)

受講年月日 (受講	靠を証明する 書	書類(受講証等	等) の写し	を添付して	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	 不可)
令和〇年	〇月	OO日	•	未受講		
(未受講の場合、	その理由)	※ 非公表				
-						

2 指定給水装置工事事業者の業務内容

(1) 休業日、営業時間(修繕対応時間もご記入ください。)	(公表: 可不可)
休 業 日: 土日祝日	
営 業 日: 月~金 営 業 時 間:8時~17時	
度	
	(1) + (7) 77
(2)漏水等修繕対応の可否	(公表: 可不可)
(該当部に○をつけてください。詳細な内容を記入することも可能	とです。)
・対応可(対応可能箇所に○を付けてください。)	
・屋内給水装置の修繕・・埋設部の修繕・その他()
• 対応不可	
・その他()
(3)対応工事種別 :該当部に○をつけて下さい。	(公表: 可 不可)
・配水管からの分岐~水道メーター(新設 改造)	
・配水管からの分岐~水道メーター (新設 改造) ・水道メーター ~宅内給水装置 (新設 改造)	
	(公表: 可 不可)
・水道メーター ~宅内給水装置 (新設 改造)	(公表: 可 不可)
・水道メーター ~宅内給水装置 (新設 改造)(4) その他 (HP アドレス、メールアドレス等)	(公表: 可 不可)

- ※公表には、ホームページ等への掲載を含みます。
- ※公表を可としていても公表しないことがあります。
- ※業務内容に変更が生じた場合は、速やかに蓮田市上下水道部水道課にその旨を届け出るようお願いします。

3 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績(過去5年以内)

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名 (公表対象外)	研修会名、実施団体	受講年月日
水道太郎	給水工事技術振興財団 e ラーニング	平成〇年〇月〇日
水道花子	自社内研修 給水装置に関する研修	令和〇年〇月〇日
	了	
		7
上記内容の公表の可否(公表	 長には、ホームページ等への掲載を含みます。)	(公表:「可不可)

外部研修については、<u>受講を証明する書類(受講証・修了証等)の写しを添付してください。</u> 自社内研修については、研修内容を記載してください。

受講者名は、公表の対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

※公表を可としていても公表しないことがあります。

4 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。
 - □「配水管からの分岐~水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏	配水管への分水栓の取付・せん孔、	保有している資格等※	工事
名 (公表対象外)	給水管の接合、いずれの経験も有し	下記欄外の①~④の番号を参照	年度
	ているか (○×を記入)		
			令和
水道太郎	0	1	〇年
			令和
水道花子	0	3	O年
水道次郎		4	令和
小 坦火助		4	〇年
上記内容の公主の可不	 (公表には、ホームページ等への排	日	下可)
工記四分の公衣の可否	(公衣には、か一ムハーン寺への)	回戦を百かまり。) (公衣: 円)	l, ⊩1)

※以下に示す保有資格等(番号)を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた<u>配管工</u> (配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第 24 条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の<u>配管科の課程</u> 修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者等 (配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

資格を証明する書類(資格証等)の写しを添付してください。

「配水管からの分岐~水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。 技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

※公表を可としていても公表しないことがあります。